

【オンライン開催】 参加費無料

【令和4年度ラベル・SDS活用促進事業B（普及）事業】

新たな化学物質規制を踏まえた 自律的な化学物質管理促進セミナー

2022

9/26 月

（第1回）

10/3 月

（第2回）

10/17 月

（第3回）

14:00～16:30

【事前申込制】定員各回1,000名

令和4年2月及び5月に労働安全衛生法の関係政省令が改正されたことにより、職場における化学物質管理は、以下のように変わります。

- ・ラベル・SDSの伝達や、リスクアセスメントの実施義務対象物質が大幅に増加
- ・濃度基準値設定物質のばく露濃度を基準値以下とすることが義務付けられる
- ・化学物質を製造・取り扱う労働者に、適切な保護具を使用させることが求められる
- ・自律的な管理に向けた実施体制の確立が求められる

本セミナーでは、事業者の皆様の立場に応じた3つのプログラムを設け、新たな化学物質規制についての理解を深めて頂くことを目指します。

PROGRAM

詳細は裏面に記載

第1回 リスクアセスメントを実施する事業者（初心者）向けプログラム

- ラベル・SDSの見方・活用方法、これから取り組む化学物質のリスクアセスメントなど

第2回 ラベル・SDSを提供する事業者向けプログラム

- SDS制度及びGHS分類ガイダンスを活用したSDS・ラベル作成、GHS混合物分類判定システム（NITE-Gmiccs）の使用方法など

第3回 リスクアセスメントを実施する事業者（一般）向けプログラム

- ラベル・SDSの効果的な活用方法、事例を踏まえた効率的・実効的なリスクアセスメントの方法など

【全回共通】新たな化学物質規制に関する説明（厚生労働省）

お申し込み・詳細は、下記URLから！

<https://www.mizuho-rt.co.jp/seminar/info/2022/sds-ra.html>

- ・当日、聴講できなかった方々のために、後日、セミナー動画を配信予定です（厚生労働省ホームページよりご案内予定）
- ・本セミナーは、厚生労働省からの事業委託を受けて、みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)が実施します

プログラム(予定) (最新の詳細情報は、前ページのお申込用URLをご確認ください)

第1回：リスクアセスメントを実施する事業者（初心者）向けプログラム(9/26)

講義① (共通)	「職場における化学物質管理等のあり方に関する検討会」を踏まえた新たな化学物質規制
	・ 労働安全衛生法の関係政省令の改正に関する説明
	講師：厚生労働省 担当官
講義②	【初学者向け】ラベル・SDSの見方・活用方法
	・ SDS制度（安衛法、化管法）、SDSの読み方 ・ GHSの概要、GHS危険有害性情報の種類
	講師：SDS研究会 吉川治彦様
講義③	これから取り組む化学物質のリスクアセスメント
	・ 化学物質のリスクアセスメントとは ・ CREATE-SIMPLEを中心とした簡易なリスクアセスメント実施方法に関する紹介
	講師：みずほリサーチ&テクノロジーズ

第2回：ラベル・SDSを提供する事業者向けプログラム(10/3)

講義① (共通)	「職場における化学物質管理等のあり方に関する検討会」を踏まえた新たな化学物質規制
	・ 労働安全衛生法の関係政省令の改正に関する説明
	講師：厚生労働省 担当官
講義②	SDS制度及びGHS分類ガイダンスを活用したSDS・ラベル作成
	・ SDS制度（安衛法、化管法）について ・ GHS分類／SDS、ラベル作成時のチェックポイント等
	講師：SDS研究会 吉川治彦様
講義③	GHS混合物分類判定システム（NITE-Gmiccs）の使用方法について
	・ NITE-Gmiccsの概要 ・ NITE-Gmiccsの使い方（デモンストレーション）
	講師：製品評価技術基盤機構（NITE） 正木啓仁様

第3回：リスクアセスメントを実施する事業者（一般）(10/17)

講義① (共通)	「職場における化学物質管理等のあり方に関する検討会」を踏まえた新たな化学物質規制
	・ 労働安全衛生法の関係政省令の改正に関する説明
	講師：厚生労働省 担当官
講義②	ラベル・SDSの効果的な活用方法
	効率的にSDSを更新・管理するための方法・仕組みに関する事例紹介や、定期的な確認が推奨される情報源等の紹介
	講師：SDS研究会 吉川治彦様
講義③	【ステップアップ編】事例を踏まえた効率的・実効的なリスクアセスメントの方法
	・ 化学物質のリスクアセスメント事例の紹介 ・ CREATE-SIMPLEを活用したスクリーニングから、実測法（簡易測定、個人ばく露測定等）、安衛研RA手法等へのステップアップ方法や、様々なリスクアセスメントツールの組合せ方について紹介
	講師：みずほリサーチ&テクノロジーズ